

# 女性委員会通信

206  
2014.3.13

東京都港区新橋六 七 一 川口ビル六階  
全国労働組合連絡協議会 女性委員会  
TEL 〇三 五四〇三 一六五〇  
FAX 〇三 五四〇三 一六五三

## 14春闘に結集し、要求を前進させよう！

### 3月28日にも経団連前に集まろう！！

2月18日、けんり春闘の第二波で経団連前要求行動が取り組まれ14春闘がいよいよ始動。150名が経団連前に集合し、声を上げた。

安倍政権の賃上げ要請に大手企業は答えているが、消費税隠しのなにもでもない。賃上げは労働者が闘いつてこそだ。

3月2日には外国人労働者とともにマーチインマーチが取り組まれ、3日には非正規労働者の均等待遇を求めて闘う郵政産業ユニオンが本社前集会を開催され、本格的に動き出した。

3月28日(金) 16時から再び経団連包囲行動が取り組まれる。

職場での闘い・地域での闘い・全体の闘いをつなげ、14春闘を盛り上げていこう！



2.18経団連前行動



女性委員会のメンバーも結集しました。

### 派遣法大改悪にSTOPを！

正社員は一握り、女性の非正規化がさらに進んでしまうことに

労働者が人間らしく働くための最低基準を「岩盤規制を崩す」と称して様々な労働法制の大改悪が立て続けに起ころうとしている。

その一つが昨年10月にやっと労働者保護の入った派遣法の再改悪の動きだ。まだ改正法が施行されてその経過も見えないというのに、労政審職安分科会で2月28日法案要綱が大筋了承・答申された。

そこには建議段階では入っていた「派遣労働を臨時的・一時的なものに限ることを原則とする」との趣旨はどこにも見当らなかつた。

法案要綱では派遣労働者の保護の姿勢は見えず、派遣先企業は過半数組合に意見を聴けば永久に派遣を使い続けられることになる。

欧州では派遣社員もパートも正社員も均等待遇が当たり前なのに

EUでは仕事が同じなら派遣社員は同じ仕事をする派遣先の労働者と同じ待遇になる。

フランスなどは派遣の不安定さを考慮して1割増しの賃金だ。しかし法案要綱では、派遣元の求めに応じ(派遣元は要請できるだろうか?)、派遣先

### JAL不当解雇撤回

判決の日程が決まりました。

客乗裁判 2014年5月15日(木)

乗員裁判 2014年6月5日(木)

両裁判とも、東京高裁101号法廷、時間も13時半から。

座り込み行動に参加を！

3月24~25日、27日、4月7~8日、

4月10~11日、東京高裁前、

時間は9:00~16:00

集中する時間帯、朝30分、昼休み、夕方30分です。結集をお願いします(女性委員会は3月27日に集中日)

### おめでとう！ 女性ユニオン東京 20回定期大会開催

3月2日渋谷勤労福祉会館で女性ユニオン東京の20回大会が開催された。

女性の問題は女性で解決しようと組合を立上げ、様々な困難を乗り越えて20年目を迎えたことすごいことだ。女性委員会もお祝いをひとつと述べさせていただいた。

反対の声を大きくしよう  
全労協は雇用共同アクションに参加し、多くの労働組合と一緒に改悪をSTOPしようとして闘っている。  
2月26日には新宿駅西口で宣伝行動も行った。今でも女性は6割が非正規雇用なのに、派遣法改悪は真っ先に職場から正規で働く女性を減らしてしまつた。  
共同アクションは3月26日昼に参議院議員会館で「許すな 正社員ゼロ・生涯派遣! 3・26院内集会」を開催する。  
連合も改悪反対を明確にしている。みんなで改悪をつぶそう！

### 女性委員会学習会

2014年5月30日 19:00~全労協事務所

PARCのDVDビデオ「誰のためのTPP」と報告



2.26雇用共同アクション 新宿西口での宣伝行動



# フジビ闘争支援共闘会議が 三役申入れ行動を行う

2月12日午後、支援共三役と当該の13名は、フジビ、荒川区長、東京商工会議所荒川支部の三ヶ所に申し入れと要請行動を実施した。

フジビでは、支援共の結成通告と合わせ、次の三項目を要求して団体交渉を申し入れた。

1 富士美術印刷株式会社は、旧フジ製版株式会社を解雇された労働者の雇用責任を認め、希望するフジビグループ分会組合員の雇用を保障すること。

2 富士美術印刷株式会社は旧フジ製版株式会社の経営者らと連帯して、今次労使紛争に伴う解決金等を支払うこと。

3 前記2項目の要求に関して、田中正昭会長出席による団体交渉を早期に実施すること。



たフジビは、久保議長の申し入れと組合旗の返還要求に並び、窃取していた二本の組合旗を分会に返還した。

## この目で確認した福島の今！ ④

<女性委員会交流合宿から>

「復興」とはどうあるべきなのか！、何が一番必要なのか！

四ツ倉の道の駅のベンチでお弁当を頂く。百円を入れたてのコーヒーも飲むことができた。1階が販売、2階が食堂となっており結構お客さんがいた。いわき市中央台仮設での交流会と一緒に参加のグループが遅れて四ツ倉に到着。食後一緒に中央台に向かう。

中央台仮設集会場はプレハブの結構大きな部屋で、50人余りの人でいっぱい、床に座る人も。ここを運営している「みんぷく」は「みんなが復興の主演」から名付けられたようだ。早速、スライドを見ながらこれまでの取組や現状を聞かせてもらった。

福島県の人口は今195万人弱、3年前には202万人余りだった。大震災の死者は千6百人余。若い母子避難が全国各県に行き山形には12000人で大半が母子避難で手厚くもてなし手いただいたが、今は6千人が福島に戻った、それは経済的、家族関係からの選択だ。子どもたちの学習の遅れの問題もある、子どもは屋内遊技場で遊ぶが体力の問題も、除染も一度だけでいいのか・・・時間がたつと放射能の数値が戻ってしまう、食料は検査で問題なしだが汚染はゼロではない、市のHPには数値はオープンにされている、会津の観光客はテレビドラマの影響で戻ってきている、ホテルは労働者の宿舎として使われ閉鎖は少ない、農産物は出荷できても買い叩かれる、医療は医師の流失が続き皆疲労困憊している、東電の保障は帰還宣言後、広野には出ていないなどなど、様々の困難が絡み合い解決の糸口が見えないと。

3.11直後は仮の町構想もあったが、今は戻れないのではとの思いから、分散型でなるべく同じコミュニティに住みたいという考え方が増えている、復興住宅の建設も2割も進んでいない等々。みんぷくは民間や海外、いわき市の補助を受け、7人の有給スタッフで活動している。でも集会場も含め期限付きの援助もある。この先どうなるのだろうか、実際に現地を見て、お話を聞くと「復興」とはどうあるべきなのか、何が一番必要なのか、考えさせられた交流であった。女性委員会は帰りの時間もおり、カンパをお渡しして先に会場を後にした。(完・柚木)



その後、荒川区長の代理として産業経済部長が、東商荒川支部長の代理として事務局長が各々応対して支援共闘会議からの要請を受けた。

フジビ闘争の争議解決を目指して広範な労組・民主団体が結集し当該を物心両面で支える体制が作られたことを通告すると共に、争議の早期解決に向けた支援を要請した。

また、フジビに対し団交拒否の不当労働行為で救済申立をしてい

る労働委員会では、2月26日の第10回調査において、5月以降4回に渡る審問期日が決定した。支援共闘会議は、14春闘を背景に、地域デモ・社前抗議集会・座り込みの行動に加え、区内同業他社の社前行動、株主・ユーザーに向けた抗議行動を強化することを決定した。各労組の仲間たちのご支援と支援共加入をお願いします。

### 私の職場の紹介 - メトロサービス

私は、東京メトロの関連会社メトロサービスで清掃員として働きはじめ2年が経とうとしています。入社当初は駅(ホーム、エスカレーター、エレベーター、トイレ等)の構内清掃を7ヶ月経験し、今は駅員さんの駅事務所、居室のキッチン、シャワー室、寝室などの定期清掃作業に変わり1年弱になります。定期清掃業務に携わって小村分会長と出会い、去年8月に結成した労働組合メトロサービス分会の組合員となりました。分会長からは、仕事はもちろん会社の実態、問題点や改善点等の話を聞かせてもらい、いつも勉強しています。

去年11月22日の女性委員会総会に参加し、他社の女性の方々のお話を聞き闘っている様子を実感しパワーをもらいました。特に我々東京メトログループであるメトロコマースの駅売店で働く女性組合員の皆さんのDVDに感動しました。委員長の後さんのお話を聞いて「私達も頑張らなきゃ...」って勇気をもらいました。

今年の1月29日にフジビのデモにも参加し、デモデビューしました。ここでもパワーを頂きました。これからもこのような場に参加し活力を蓄電させていきたいです。

私達の活動の近況報告ですが、以前から要求していた賃金アップについて先日第6回目の団交で初めて会社側と分会が合意し協定書を作成しました。内容は、ベースアップはできないが、決算賞与(臨時賞与)を支給するとの回答でした。ベースアップが望みでしたが、また要求するつもりです。賃金のことだけでなく、勤務体制や職場改善等、我々非正規社員の仲間たちの為に、これからも働きやすい職場作りに貢献していきたいと思います。

全国一般東京労組・メトロサービス分会 森田信子

